

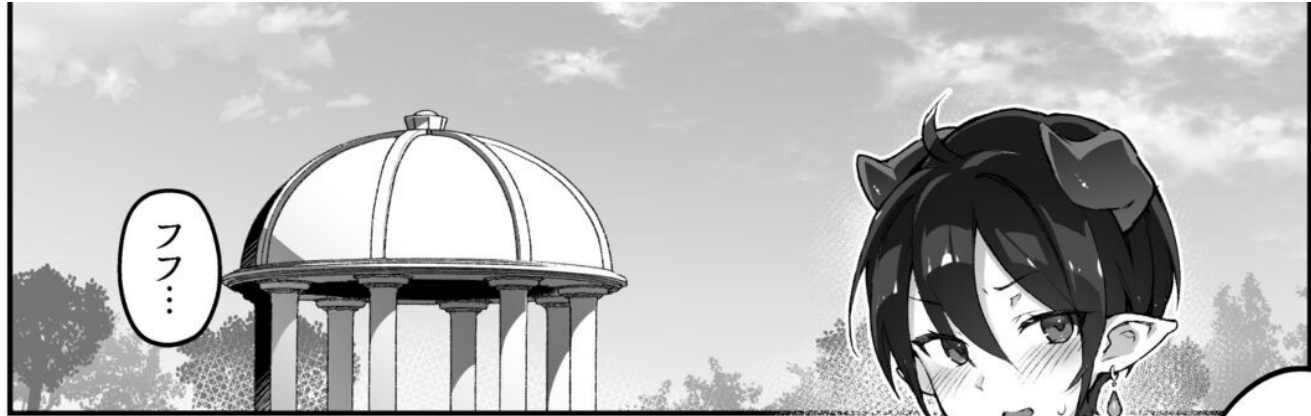
鬼 哭 -参-

鬼姫崩落淫悦魔宴

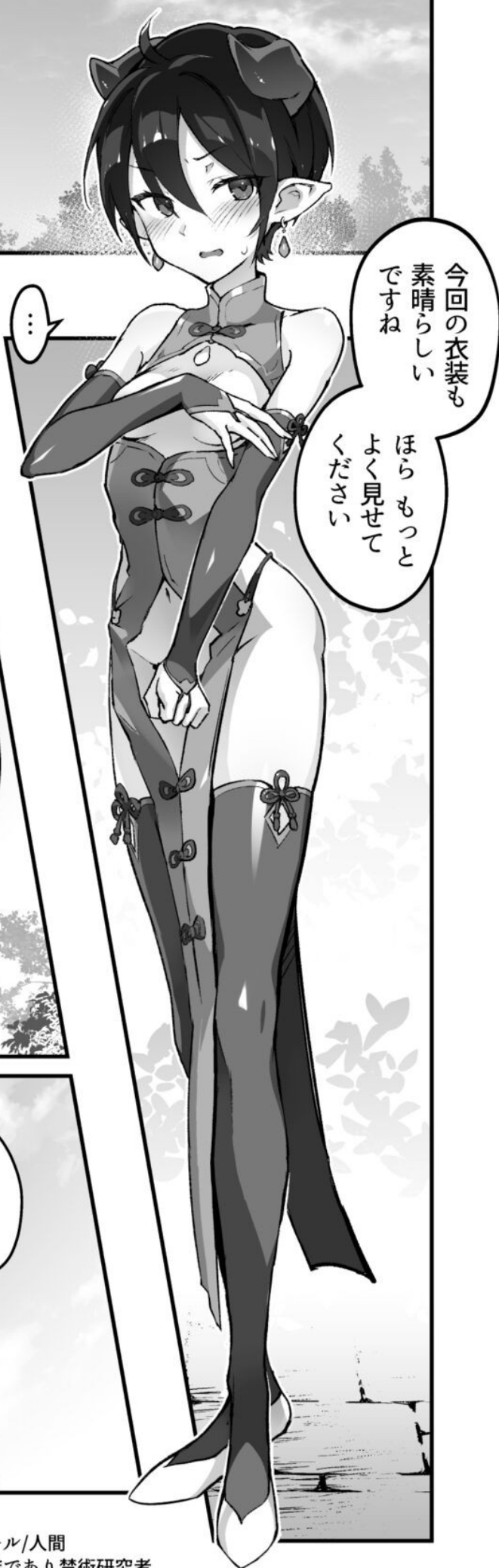
R18
成人指定
18歳未満閲覧禁止
ADULT ONLY

created by おきえん





フフ…



今回の衣装も
素晴らしい
ですね

ほらもつと
よく見せて
ください

…



いつも
いつも…

貴様の変態
趣味には辟易
させられる…



こんなモロ出しの
恰好…みつとも
ないだけだろ…

まあそう
おっしゃらず



それに
その—

…!

■前回までのあらすじ……

鬼族の姫「砂霧」は、一族が治める自治区「亜人領」での行方不明事件を追ううち、「グレゴール」という違法な禁術研究を行う貴族と対峙するも、その卑劣な罠に敗れてしまう。怨敵の禁術による肉体支配と淫蟲を操る執拗な調教に、砂霧はやがて内なる淫性を引き出されてゆき――



砂霧(さぎり)/鬼族
亜人領領主の一人娘



グレゴール/人間
地方貴族であり禁術研究者



痛みは
なくなり
ましたか？

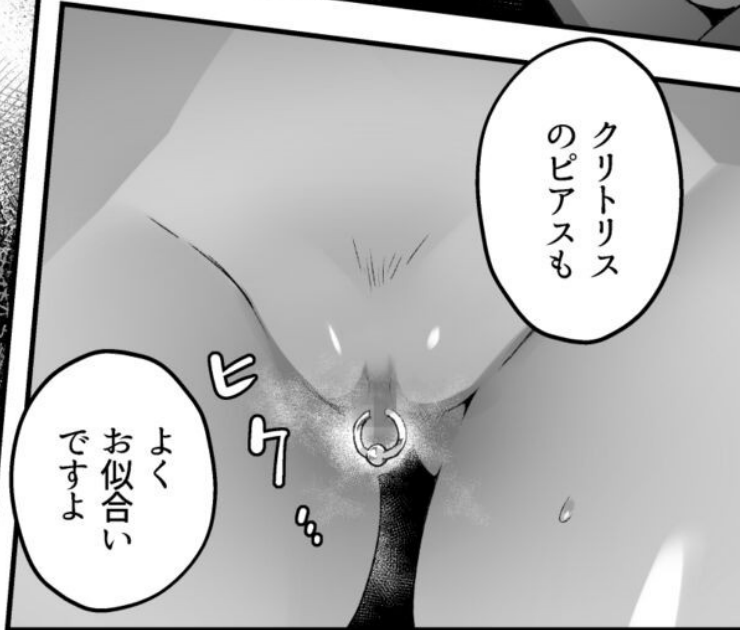
それは…

痛みはもう
ほとんど
ない…



乳首と

…ッ



クリトリス
のピアスも

よく
お似合い
ですよ

ヒクッ



こ…
こんなもの

ぬちッ…

本当に
つける
なんて…



むしろ…
これ…

歩いたり
身体をよじる
だけで…

敏感なところ
刺激されて…





なんで...
ボク—

こ...
こんな奴に
これ以上...

好き勝手
させちゃ
ダメなのに...



腰をこちらに
つき出して

ゆっくりり
足を開いて
ください

な...



腔内
かき回して...

奥まで
突き入れて...

こ...っ
これを
また...

ボクのこと
めちやくちやに
するつもり
なんだ...



こ...
腰を...

つき出す...



あ...っ

あたって...



気づかれ
ちゃう…

発情
おまんこ

見つかった
ちゃった
ら



あ…ああ…
こんなに
広げて…

言い訳でき
ないくらい
濡れちゃつて
るの…



そしたら
また…

す…すぐ
イツちゃう
んだ…

ビュービュー
潮ふいてっ

尿道まで気持ち
良くされちゃう
んだ…っ



おちんちん
無理やり
出し入れ
されて…ッ

子宮も



クリトリスも

乱暴に
揺さぶ
られて

困った娘ですね
私肩に手を
置いていただけ
ですよ？

だ…
だ…
だ…

ひどい事を
される想像だけで
達してしまっ
たのですね

調教の成果が
出ている様で
嬉しいですよ

もっと
も…

ボク…

ここまで生粋の
被虐性欲者だと
は私も流石に思っ
ていませんでした
が

もう…
本当に…

おかしく
なっちゃった
んだ…

さて
砂霧さん

本日は
お客様がお見えに
なります

立って下さい
こちらですよ

え…



コイツら…

— そうか



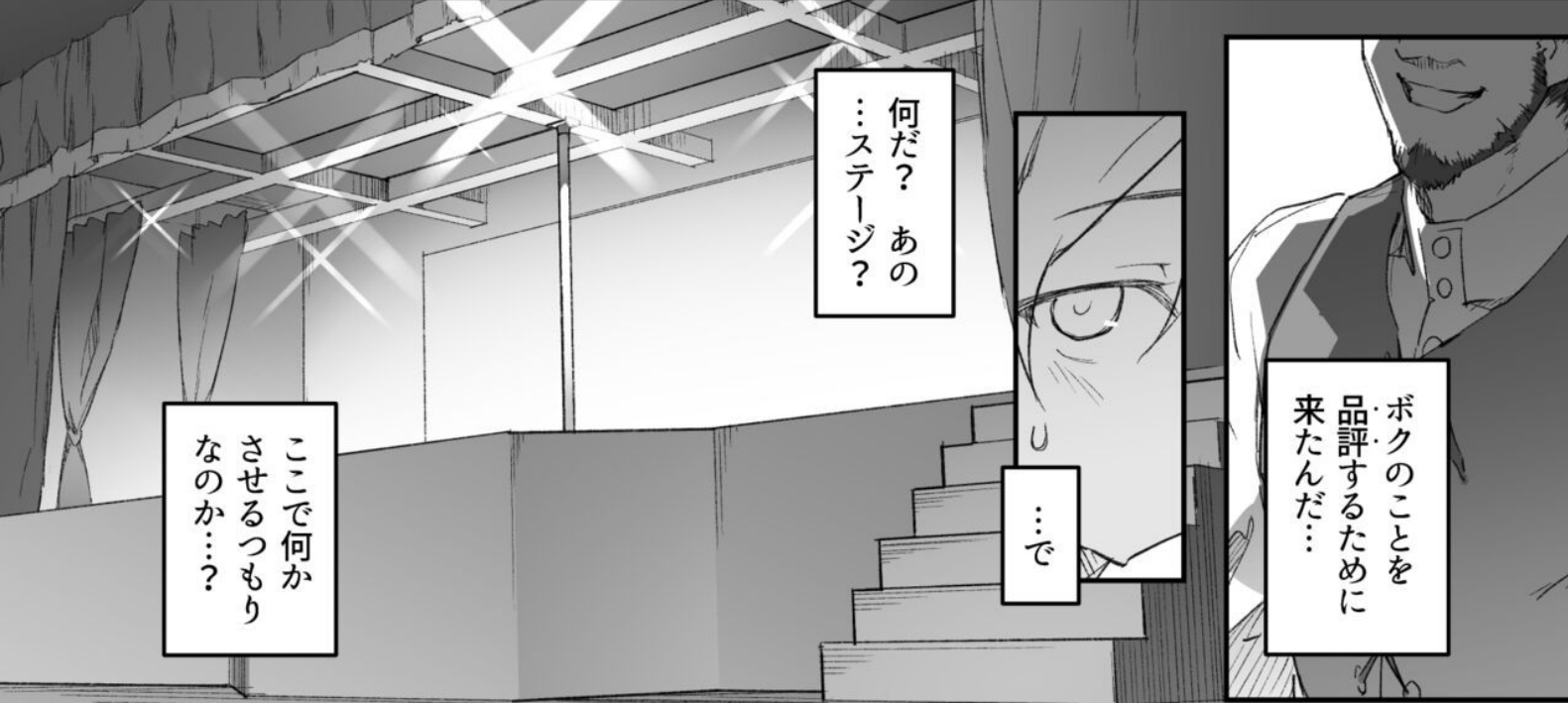
ひとり
じゃ…

ない…?

彼らは私の
禁術研究に助力して
いただいている
協力者の皆様です

え…

賓客ですので
粗相の無い様に
お願いしますね



何だ？ あの
…ステージ？



…で



ボクのことを
品評するために
来たんだ…

ここで何か
させるつもり
なのか…?



あ…

何を言っ
て
るんです？

貴女の
肉体の支配権は
その呪印タトゥーにある
んですよ



では
砂霧さん

皆さんに
「ダンス」を
お見せして
下さい

ダンス…!?

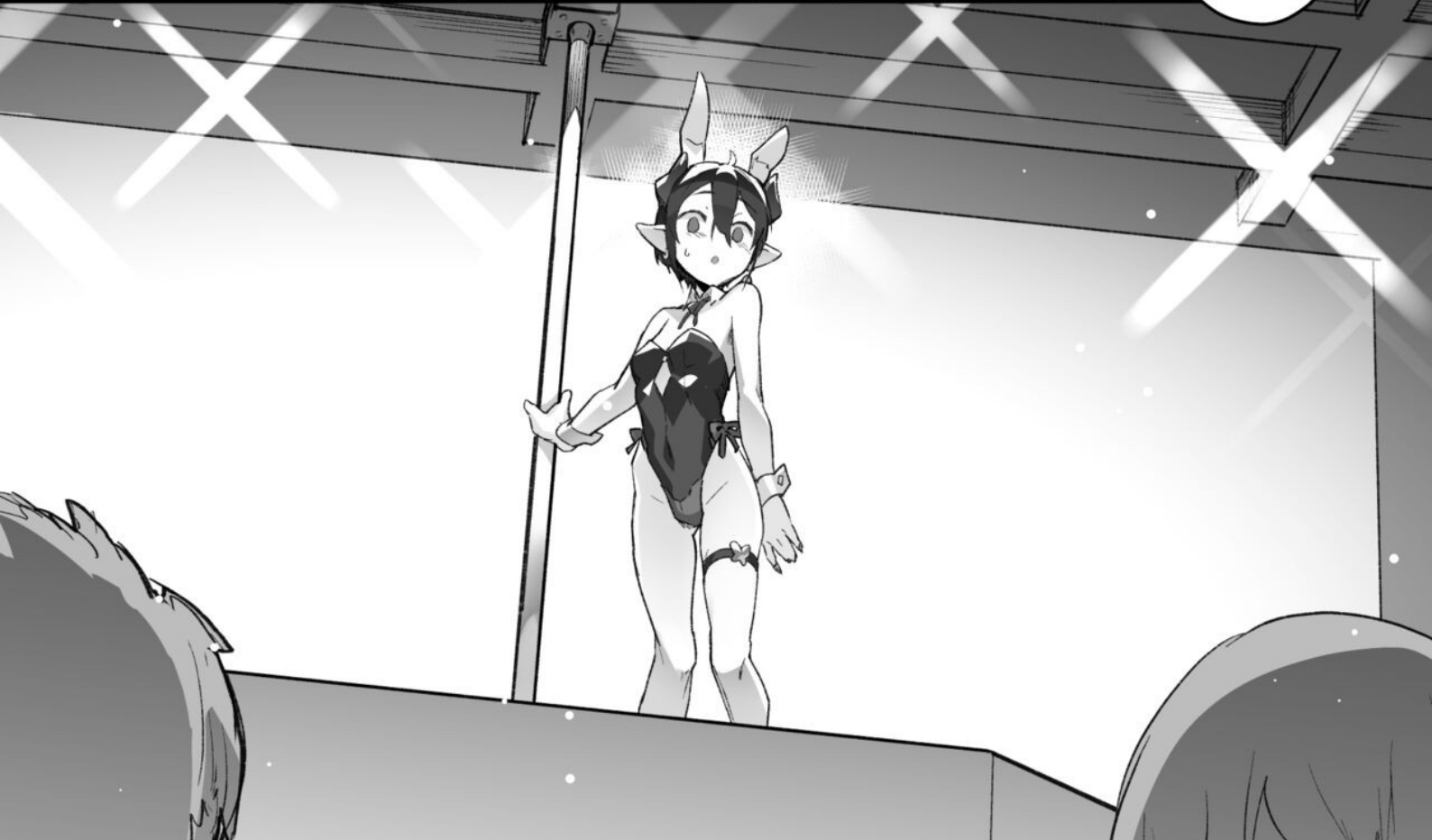
ボクはこんな
衣装でする様な
踊りなんて…



— フフ



貴女が踊り方を
知っている必要
など無いのです



わ.か.ら.れ.ち.ゃ.う...
キュン...♡

全部



コイツらの
下卑た
視線...

そんな風に
見上げ
られたら...



下で見た印象
より高いし
明るい...

それに



な...っ
これ...



ボ...ボク
こんなの
耐え

タトウ
呪印の力で
この後の動きが
全部わかる...



ピアスで
敏感になった
クリトリスが

ポールに
おしつけ
られて...

ああ……

身体が

ダメ……

勝手に動いて

こんなの

自分の意志じゃないはずなのに……

イヤらしい目で観られてるの感じるよ

ぎゅ……

ドキ

すごく

ドキドキして……





感じてるところ
視られてる…

動くたび
敏感な場所
コスられて

キッ

こんなの…

嫌なはず
なのに…

どきどき♡

どきどき♡

ピョッ

ピョッ



どきどきよう…

フン

ピョッ

バレ
ちゃう…



視られて
やらしい気持ちに
なっちゃって

気づかれ
ちゃうよお…

はー

はー



ど……

パチ

パチ

パチ



これはもう
要りませんね

え...



おつかれ
さまです

お見事
でしたよ

モゴ...

カッ

さあ
どうぞ
こちらへ



うん

もろ...
何も

これは
いい仕組み
ですね

隠せなく
なっちゃった...



な...
なんで

そこ...
とれ...



あ

ズルルル...

い...

ああ...っ

ぬち

あ...



知らない人に
クリトリス
つままれながら

ポ...
ボク...

知らない人と
キスしてる...っ



ズイ...

ほレ

おじさんの
相手も
しなさい♡



まだクリトリス
優しくつまんだ
だけだよ？

ピアスで
敏感になっ
ちゃったの
かな？
それとも
元々？



さて



こちらの具合は
どうかな？



ち...乳首...
ピアスごと
吸うなんて...



では 私は
こちらを...





皆…
すぐに

この人達…

ボクの弱い所
探り当てて

ほおほお♡
ほおほお♡

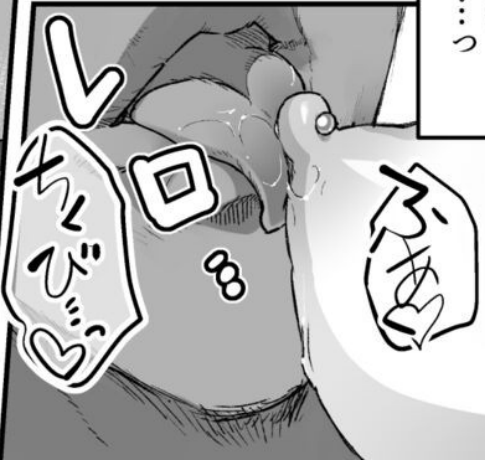


こんなに
執拗に全身
愛撫され
たら—

いつも
情けないくらい
簡単にイっちゃう
のに—



容赦なく
追い込んで
くる…っ





イケない……っ

気持ちイイのが
破裂寸前まで
溜まって——

限界以上に
昂らされ
てるのに

容赦なく
責められ
続けて……っ



このままだと
ボク……

何を許して
ほしいんだい？

ん？

も……
もう……

ゆるし
てえ……っ

ヤ……ヤ……ヤ……ヤ……
ヤ……ヤ……ヤ……ヤ……
ヤ……ヤ……ヤ……ヤ……

ガ……ガ……ガ……ガ……

あ……あ……あ……あ……

ガ……ガ……ガ……ガ……

ガ……ガ……ガ……ガ……

ガ……ガ……ガ……ガ……



え……

ズ



ヒョコ

ギ



では皆様
次のショーの
お時間です

あれを



ボクの
ために……

どきどき

グ……

こ……
こんな
モノを……？

さあ砂霧さん
お客様が楽しみに
されていますよ



砂霧さん
のために
造った

ズズズ……

特製の
淫蟲です



ご自身でされる
分には絶対禁止
というものは
無いですからね

ちよ……



ゴクゴク



ニヤ……

ニヤ……

どき

知らない
人達の前で

どき

オナニー
するなんて…

死ぬほど
恥ずかしい…っ

でも

も…っ…っ

ガマン

できない…っ

きたあっ♡

いちばん
おくっ♡

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ





知らない
人達に
オナニーで
イクとこ

イッた...♡

イッちゃ
った...♡

見られ
ちゃった...♡

ぱち

ぱち

ぱち

はっ

はっ





何を…

な…

ですが
こちらできっと
元気になって
いただけますよ

少々おつかれ
でしょうか？



尿道用の
淫蟲です

まっつっ
今…今
そんなの

今すげ〜
敏感になって…

これらも砂霧さんの
ためだけに開発
した新作ですよ

挿入られ
たらあ…

あゝ

あゝ

はー

!?

〇〇

発情おまんこ
改造おしっこ穴

バレバレ
弱点 全員に
狙われて…っ

両方
しっこく
イジめ
られて

全身屈服
しちやって
る…っ♡

これっ 好きに
なっちやう…♡



すっごくよお……

ここに来る
までボク

ほッ

こんな気持ち
いいコトが
あるなんて

想像もして
なかった

あッ

あッ

あッ

ヒク

ヒク

ヒク

ヒク

ト

…

そろそろ
良い
ですかね

砂霧さん

貴女に
問いをひとつ

…?

貴女は

私の“何”
ですか？

私とは異なる
考えをお持ち
であれば

お仲間と共に
亜人領に帰って
いただいで
結構です

—ですが
もし見解が一致
するのであれば

今後実際に
その様に扱わせて
いただきます



エロスを
捨てて？

な...
なんで今
そんなこと...?

帰れる...?

皆と...?



ボク...



ボ



...

ボク…

愛玩動物
です…っ

ごめん…

ぽ

が

みんな…

ぬ
ちゅ
あ
る

その下の

この人に

赤ちゃん穴
も

おつきな弱々
クリトリスも

ボク…

もう…

ピアスして
もらった
おっぱいも

淫蟲に改造
された尿道も

ひん



ぜんぶ
ぜんぶ

この快樂に

ご主人様の
モノです♡

ボク
知らなかった
んです…

逆らえ
ないよ…

こんなに
気持ちいいコト
がある事も



だからもう
あんなところ
亜人領になんか
戻れない…

戻りたく
ないよ…



ボクが気持ち
いいコトに
こんなに
弱くて…

ひどいコトされて
悦んじゃう
変態だつて事も

ご主人様が
教えて
くれたの…

本当の
ボクを教えて
くれたの…っ



では

どうすべきか
わかりますね

—うん

犯して
下さい♡

淫蟲じゃない
本物の
おちんちんで

ボクのごと
めちやくちや
にして……

入口まで
おりて
きちやった

はしたない
子宮

元の位置まで
押し戻して……

屈服させて
ペットの証
刻んで……♡

誰が
ご主人様なのか
わからせて……♡



もしや
砂霧様
では…?

…ああ

誰かと
思えば…

メリエ
レ
じゃん

なつか
し〜!

な…!?



一年ぶり
くらい?

その…

お姿は…

ハーフ
ドラゴンの
女の子かあ…

うん!
あ、ご主人様も
きつと喜ぶよ

アサ
アサ
アサ



ひっ

アサ
アサ
アサ

な…何!?



それね

ボクが
尿道出産
した淫蟲

仲良くして
あげてね

大きくなつた
でしょ♡

!?

末永く♡

ぢゅる…

のぞ…



【奥付】

発行者：おきえん (OXIDE_Lab)
発行日：2024年 8月12日

- 連絡先 -

Mail :
OXIDEENGINE@gmail.com

X(twitter) ID :
@OXIDE_rated (成人向け/同人)
@OXIDEENGINE (全年齢/イラスト)

Pixiv ID :
72390985 (成人向け/同人)
37929 (全年齢/イラスト)

コミケ Webカタログ ID :
19011430



【印刷】

有限会社 ねこのしっぽ様

本作はフィクションであり、性犯罪を肯定あるいは助長する目的で制作されたものではありません。
本作の無断転載を禁止します。

Reproduction prohibited / 전재 금지 / 禁止轉載 / 禁止转载

OXIDE_Lab



痛みは
なくなり
ましたか？

それは…

痛みはもう
ほとんど
ない…



クリトリス
のピアスも

よく
お似合い
ですよ



こ…
こんなもの

本当に
つける
なんて…



むしろ…
これ…

歩いたり
身体をよじる
だけで…

敏感なところ
刺激されて…



ああ……

身体が

ダメ……

勝手に
動いて

こんなの

自分の意志じゃ
ないはずなのに……

イヤらしい目で
観られてるの
感じると

ぎゅ……

ドキ

すごく

ドキドキして……





ボクの弱い所
探り当てて

皆...
すぐに

この人達...

おほおほ
ほおほ



こんなに
執拗に全身
愛撫され
たらー

いつも
情けないくらい
簡単にイっちゃう
のにー



容赦なく
追い込んで
くる...っ



